

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	役員会	会議名	役員会（含む部会長）		
日付	令和3年6月18日	場 所	鶴嶺東コミセン 1階C会議室	記入者	西江園

＜主な内容＞ 各部会の活動報告等

● 防災減災部会(尾坂氏より)

- ① 合同防災訓練は 11/14 に実施予定。中止ではなく、分散するなどの工夫をして、出来ることを実施していく。
- ② 小中 7 校の地区防災拠点打合せ会について
- ③ 感震ブレーカーの申請状況について
- ④ 防災リーダー育成の 4 講座(防災対策課主催)の各地区の参加者の確認

● 地域福祉部会(坪井氏より)

コロナで状況が不透明な中、コロナだからこそ困っている方のヘルプをどう探りあてていくか、寄り添う方法を模索している。

● 高齢者活性部会(山口氏より)

明るく健康な生活を支援する(5 つの支援)。サロンの参加者が多いので、これが健康につながっている。見守りの参加や家に閉じこもりがちの方が外に出る機会があるようにしていきたい。

● 青少年推進協議会(山上氏より)

地域の見守りには感謝している。反面で、働いている保護者も多く、(見守りに参加できないことで)心苦しんでいる方もいる。見守りは人手や時間も使うことなので、全体で見守る形ができる方が良い。

● 広報部会(松本氏より)

- ① スクラム 10 号を 9/15 に発行予定。掲載する文章について、部会長さんに 200～300 字程度でまとめて欲しい。見守り(嵩氏、500～800 字)、防災訓練(尾坂氏、400～500 字)で原稿の締め切りを 7/25 とする。→OK
- ② まちぢから協議会の HP について、紹介文が未提出な自治会が 4 自治会あるので提出して欲しい。また、HP 内で更新された文章が分かりにくいので、各ページに更新日付を付けるなどして工夫したい。
- ③ まちぢから協議会のシンボルマークについて、鶴のモチーフにしたデザインを採用する。色々な場所で使えるようにして、周知していきたい。

● 子ども見守り特定事業(嵩氏より)

① 事業計画の説明

まちぢから協議会の全体の事業として「子ども見守り」を推進していく。茅ヶ崎市の特定事業として 7 月に申請して、補助金を受ける(助成は 10 月からの見込み)。補助金は見守り旗の購入(350～400 本)に使う。

特定事業の申請は単年であるが、数年間かけて進めていく事業である。

(忠隈氏)市が認可しやすいように、なるべく具体的な計画(旗をどこに何本)として欲しい。

② 実態調査について

子ども見守りの実状は、各学校区で情報共有がされず閉じた状態なので、まずは実状について調査を行う。各小中学校の校長に、書面とともに事業の説明と調査の承認をもらい、その上で調査を行う(※勝手に調査しない)。校長の承認後、まちぢから協議会内で分担を決めて調査する。調査項目は共通のものとする。

(森谷氏より)朝夕とたくさん子ども達が登下校する。見守りの啓発や情報共有などのソフト面を整備し、歩道の整備や信号の設置などのハード面の整備につなげたい。両方のアプローチが必要である。

☞ 以下に報告願います。

森谷会長 (〒253-0084 円蔵 1350)

松本書記 (〒253-0087 下町屋 3-7-18) matsumoto3888@gmail.com

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

●市より(忠隈氏)

- ①コロナワクチンの接種について、60歳以下は8月下旬からを予定しており、接種会場も拡大する。
- ②茅ヶ崎市の施設利用について、まん延防止措置の解除に伴い6/21～7/11まで21：00までとなる。

<次回の予定・内容>

7月16日(金)13:00～ 全部会

<その他>

出席者 15名：森谷(円蔵)、尾坂(浜之郷)、赤羽根(矢畑)、三堀(西久保)、吉原(TBS)、嵩比呂志(特定事業担当)、岩壁(センター長)、野村(地区社協)、山上(推進協)、山口(高齢者活性部会)、坪井(地域福祉部会)、松本(広報部会)、岡本(アイランス)、忠隈(市民自治推進課)、西江園(ホームタウン)※敬称略

☞ 以下に報告願います。

森谷会長 (〒253-0084 円蔵 1350)

松本書記 (〒253-0087 下町屋 3-7-18) matsumoto3888@gmail.com